

ワークショップ8

大腸锯齿状病変の癌化を考える

8月17日(水) 第11会場(1号館 4F 141/142) 14:30~17:30

司会 医療法人 隆風会 藤井隆広クリニック 藤井 隆広
 国立がん研究センター中央病院 病理科 九嶋 亮治
 コメンテーター 新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子・診断病理学 味岡 洋一

- W8-1. 锯齿状病変の存在は大腸癌の危険因子である
 岡山大学病院 消化器内科 平岡佐規子
- W8-2. 表面型 Large hyperplastic polyp の内視鏡像・組織像の検討
 山鹿中央病院 消化器科 三井 貴博
- W8-3. 内視鏡的 large hyperplastic polyp と病理診断との対比: 癌化例の検討も含めて
 国立がん研究センター 中央病院 消化管内視鏡科 曾 絵里子
- W8-4. 大腸锯齿状病変の内視鏡診断と異型度に関する検討
 広島市立安佐市民病院 内科 宮木 英輔
- W8-5. 大腸锯齿状病変の癌化例の臨床病理学的特徴
 恵佑会札幌病院 消化器内科 吉井 新二
- W8-6. 大腸锯齿状病変における担癌例の検討
 癌研有明病院 消化器内科 千野 晶子
- W8-7. 大腸锯齿状腫瘍における臨床病理学的・分子生物学的検討
 -大腸锯齿状病変からの癌化の可能性-
 昭和大学 消化器内科 久保田祐太郎
- W8-8. 当センターにおける大腸锯齿状病変の臨床病理学的検討
 松山赤十字病院 胃腸センター 川崎 啓祐
- W8-9. 锯齿状病変を伴う大腸癌の臨床病理学的特徴
 久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門 河野 弘志
- W8-10. 大腸 sessile serrated adenoma/polyp (SSA/P) は、内視鏡診断が可能か
 岡山大学病院 光学医療診療部 浦岡 俊夫
 (現 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター)
- W8-11. 锯齿状構造を有する大腸腫瘍性病変の画像強調観察と免疫染色を用いた発育様式の検討
 東京慈恵会医科大学 消化器肝臓内科 中尾 裕
- W8-12. SSA/P の NBI 併用拡大内視鏡所見と遺伝子異常に関する検討
 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 消化器内科分野 井上 篤
- W8-13. 大腸锯齿状様病変に対する橋渡し研究
 秋田赤十字病院 消化器病センター 木村 友昭
- W8-14. 大腸锯齿状病変における拡大および超拡大内視鏡診断の有有用性
 -担癌例の検討も含めて-
 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 池原 伸直